



谷戸大竹レポート

第10号

伊勢原市・谷戸大竹自治会

平成26年4月25日

当地区内の大磯線歩道、着々と整備される！

……通学路歩道に10基の防犯灯新設……横断歩道の段差解消……
…危険カーブの通学路歩道に高強度のガードレール設置……

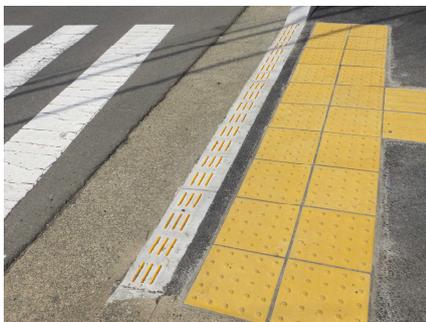
当自治会地域内を走る主要地方道・相模原大磯線（通称大磯線）歩道に関わる三つの工事が、昨年12月から本年3月末にかけて行われました。それぞれは小さな工事なのかもしれませんが、三工事が短期間の内に進められて、以前と比べたら格段に整備されたと感じられます。

10基の防犯灯

その一番目は昨年12月、竹園小通学路になっている歩道（大磯に向かって左側の歩道）約300m区間に10基の防犯灯が市によって新設（右の写真）されたことです。平成11年、竹園小の通学区域変更に伴って同歩道が通学路となったにもかかわらず防犯灯（街路灯）がないままだった状況が、やっと改善できました。この防犯灯設置は当自治会の要望書提出によるもので、自治会としては両側の歩道への防犯灯設置を希望したのですが、まずは通学路歩道が優先されたものです。産婦人科、眼科、小児科などのクリニックが立地する側の歩道への防犯灯設置は、再度要望することにしてあります。



段差解消で車椅子も渡れる横断歩道



二番目は、板戸方面から小田急の跨線橋を渡り終えてすぐの交差点にある三本の横断歩道の車道と歩道との段差が解消されて、車椅子利用者でも自力で横断できるようになったこと（左写真）。横断歩道は三本もありますから、段差解消工事は6箇所です。県によって本年3月末、工事完了しました。この発端は、この交差点で毎日のように子供たちの安全通学指導を下さ

ている交通指導の方が、ある時、車椅子利用者が道路と歩道の段差で立ち往生しているのに出くわして、段差解消工事的必要性を人を介して県に訴えたことでした。ありがとうございました。



高強度のガードレールで安全安心！

そして三番目は、大磯線は同上交差点を過ぎてすぐ、右側にカーブしていますが、そのカーブ部分の約50mのガードレールが高強度のものになりました（左の写真）。従来はこの部分にはパイプのガードレールが設置されていましたが、それでは、万が一にカーブを曲がりきれずに車が突っ込んできたら歩道への車の突入を阻止できそうにないということで、竹園小学校が子供たちの通学時の安全を願って動いたものです。こちらも本年3月末、県によって工事完了しました。子供たちだけでなく、大人もこれで安心です。ありがとうございました。



以上3件の諸々に関わって下さった全ての方々、市と県の方々にも厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

4.5 八幡神社例大祭

今年も谷戸集会所前に神輿をお迎えしました。

天候にも恵まれ、桜吹雪の中での素晴らしいお祭りでした。

八幡神社では毎年、神輿を担ぐ元気な方を募集しています。当地区からは田中宏明さんが勇壮な姿を見せていますが、来年は、さあ、あなたです！



3.30 自治会定期総会

平成25年度事業報告、同決算報告、平成26年度事業計画案、同予算案のいずれも原案通りに可決承認されました。

特別議事として、①自治会役員選考方式に関わる件、②八幡神社祭典費の値上げ要請、の2点がありましたが、2点ともにほぼ原案通りに承認を得られました。

出席者は31名、委任状提出者は22名。正会員の84%となり、総会は成立。ありがとうございました。



(2013) 11.23 子ども会ボウリング大会



小さな子には、お兄さんたちがやさしく教えました。いいですねえ、子ども会って！

子どもたちの参加者は9名、楽しいひと時でした。

